

今は我慢の時

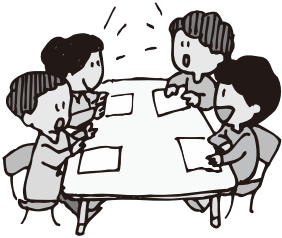
多摩辺中学校 3年

アジャレ
ポール ケネス



僕はコロナ禍の中、思ったことが2つあります。一つ目は、人との交流が減ってしまい、寂しい思いをしたことです。中学三年生の春、僕は部活動や中学校生活最後の運動会、修学旅行などの学校行事をとても楽しみにしていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、三年生の四月は休校から始まり、休校が明けても楽しみにしていた行事が一つ、また一つと中止になっていきました。だから休校が明けて久しぶりに友達に会えた時、人とのつながりや学校の大切さを強く感じました。

二つ目は、今まで出来なくなってきた事で、「当たり前」の生活のありがたさが分かったことです。SNSでは「早くマスクをつけなくていい生活に戻りたい。」「遠い所に出かけたい。」などの声が上がっていました。僕も将来の夢に向かって、やりたいことはたくさんあるけれど、今は、感染を食い止めるために我慢をしなければいけないことがあります。私たちにできることは、少しでも早く以前のよう



新型コロナウイルス感染症について考えたこと

多摩辺中学校 2年

藤原 寧々



現在、世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。そんな中、私自身や私のまわりで変化したことについて書きたいと思います。まず、学校に行けなくなりました。一度目の緊急事態宣言中は、ほぼ家から出ず、友人とも遊びませんでした。宣言が解除されて学校が再開された後も、常にマスク着用、給食では黙食、授業も部活動も時短...と昨年とはまるで違う学校生活を送っています。

そして、何よりも世界中の人々が次々に感染し、亡くなってしまう方もいます。調べると、2021年2月現在アメリカは人口3億人のうち、感染者数が2700万人、死者数が48万人で、それを昭島市の人口約10万人に当てはめると、それぞれ9千人と160人ということになります。10人に1人が感染すると考えると、新型コロナウ



第67回昭島市成人式

1月11日(成人の日)に、フォレスト・イン昭和館において成人式が行われ、新成人の門出を祝いました。来場者は593名(対象者1,025人)で、参加率は57.9%でした。式典は新成人7人の実行委員が約半年間にわたり企画し、準備を進めてきました。今回新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、恩師の先生方にもご出席を見合わせていただき、ビデオメッセージを募集しました。実行委員がいた



実行委員と参加された新成人です

放課後子ども教室 登録を受付けています

「放課後子ども教室」って？ 放課後において小学校の校庭・体育館・余裕教室を利用し、1から6年生までの児童に安全・安心な居場所を提供する事業です。この事業は、学校や保護者、地域の方の協力を得て校内で子ども達が安全に過ごせるよう「見守り」をするもので、児童クラブのように「保育をする事業ではありません。」 「放課後子ども教室」は市内小学校で実施しています。児童クラブとの併用登録もできます。

開設日・時間 通常、給食がある日の放課後、学校の授業や行事に差し支えない日に開設します。三期休業期間は開設していません。開設日は学校により異なります。時間は4月から9月は午後5時まで、10月から3月は午後4時までとなります。申込み 登録票と負担金500円を添えて開設時間内に放課後子ども教室のスタッフまたは昭島市役所青少年係まで提出 ☆新1年生の申込みは4月からです。昭島市ホームページからもご覧になれます。詳しくは子ども育成課青少年係へ



清泉中学校 2年 曳沼美桜